



～ チャレンジ スピリッツ ～

vol.83

直訳で「挑戦する精神」。一度志を抱いたならば、一度の挫折を苦とせず糧とし、常に挑戦する気持ちで前向きに頑張っていく「田村たくみ」の精神を表したもの。

謹啓 向春の候、皆様方に於かれましては健やかにお過ごしのこと、お喜び申し上げます。平素は、私の活動に対し、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、皆様方からのご負託を得て、埼玉県議会議員として活動させて頂き、4期16年が過ぎようとしています。前回の平成31年統一地方選挙・埼玉県議会議員選挙では、26,361票の得票を頂戴し、4期目の当選を果たすことが出来ました。この間、コロナ対策をはじめとする危機管理問題、教育問題、住環境の整備など、選挙時に皆様とお約束させて頂きました公約を中心に、時事問題など多くの施策を通し、県政の推進・地域発展に寄与できたものと自負しております。

今回の「チャレンジ・スピリッツ」では、私の県議会議員としての活動の主な実績をご報告させて頂くとともに、今後の主な政策課題について決意を込めてご案内させていただきます。

熱血行動派宣言！これからも政治家を志した初心を忘れず、努力を惜まず、積極的に様々な問題・課題、そして県民要望に応えるべく、誠実に施策を推進して参ります。政策推進のキーワードはソーシャル・インクルージョン（社会的包摂）。皆様の更なるご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

埼玉県議会議員 田村たぐみ

様々な県民要望に応える議員政策条例を立案！

田村県議が目指している能動的な議会実現に向け、積極的に議員政策条例を立案。16年間で制定した条例数は36条例に上り、それ以前の条例制定4本の合計40条例の制定は、47都道府県議会ではNo. 1であります。

制定された主な議員政策条例

- ◎平成 22 年 12 月「埼玉県防災航空隊の緊急運航に関する条例」で、防災ヘリの安全運航を規定。
- ◎平成 23 年 10 月「埼玉県歯科口腔保健の推進に関する条例」で、県民の健康増進を規定。
- ◎平成 25 年 3 月「貧困ビジネス規制強化条例（略称）」で、無料低額宿泊所の運営を適正化。
- ◎平成 28 年 3 月「埼玉県手話言語条例」でろう者にやさしい社会づくりに関する施策を推進。
- ◎平成 28 年 3 月「ノーマライゼーション条例（略称）」で、全ての人が安心して暮らせる社会を推進。
- ◎平成 29 年 7 月「埼玉県虐待禁止条例」で、児童・高齢者・障害者の虐待を無くす施策を推進。
- ◎平成 30 年 3 月「埼玉県犯罪被害者等支援条例」で、被害の早期回復・軽減等の支援を促進。
- ◎令和 2 年 3 月「埼玉県ケアラー支援条例」で、ケアラー支援の総合的対策を推進。
- ◎令和 3 年 3 月「埼玉県エスカレーター安全利用の促進に関する条例」で、安全利用を促進。
- ◎令和 4 年 7 月「埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例」で、差別的取扱のない社会を推進。
- ◎令和 4 年 7 月「埼玉県部落差別の解消の推進に関する条例」で、部落差別の禁止を規定。等

朝日新聞
(R2. 3. 28)
朝刊

**家族に介護する人支援へ
県議会「ケアラー条例」可決**

家族の介護などを日常的に行っている人を社会全体で支えよう、県に総合的な支援計画の策定を求める条例案が27日、県議会で全

会一致で可決した。条例の名称は「県ケアラー支援条例」。それに

と、ケアラーとは、障害

病などがある家族や友

に對し無償で、常的に介護や看護をしている人とは定義。18歳未満の人は「ヤングケアラー」と呼ばれる。県や県民、市町村、民間支援団体などが連携してケアラーを支援することなどが、明記された。県に対しては、ケアラー支援に關する基本方針と具体的な施策を盛り込んだ「推進計画」を策定するよう求めた。

自民会派が条例制定を主導し、提案された。条例は近々施行される。

（長川陽子）

令和5年2月定例会では、高齢者、障害者等のための駐車施設の適正な利用の推進を目指した「県福祉のまちづくり改正条例」の制定を目指しています。

3つの 理念

- 1▶ **誠実・熱血行動派宣言！** —誠実な行動で、皆様方の力となります。
- 2▶ **安全・安心宣言！** ———誰もが、安全で安心して生活できる住みよい街づくり。
- 3▶ **未来への約束！** ———未来を担う子供達がイキイキと育つ環境づくり。

田村 たくみ 議員活動 16年間の主な実績！

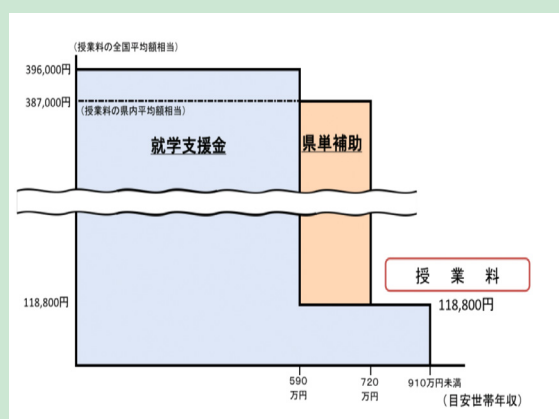
性の多様性を尊重した社会づくりに向けて！

性の多様性（LGBTQ）条例を提案・可決！

性的指向及び性自認の多様性（以下「性の多様性」という。）を尊重した社会づくりに関し、基本理念を定め、県、県民及び事業者の責務を明らかにするとともに、性の多様性を尊重した社会づくりに関する施策の基本となる事項を定めることにより、性の多様性を尊重した社会づくりに関する取組を推進し、もって全ての人の人権が尊重される社会の実現に寄与することを目的とする条例を制定しました。



令和4年7月8日埼玉新聞



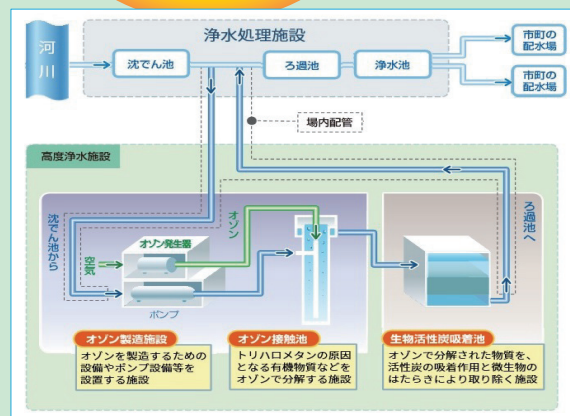
全日制的父母負担軽減事業チャート図

全ての子供達が学びたい高校を選択できるように！ 埼玉県私立高等学校父母負担軽減事業を充実！

埼玉県では、県内の私立高等学校等に通学する生徒の経済的負担を軽減するため、国が授業料への補助を行う「就学支援金」に上乗せする形で、授業料や施設費等納付金、入学金の軽減補助を行っています。これまで、田村県議は自民党私学振興懇話会の幹事長として、私学側と県との実質的パイプ役となり、父母負担軽減事業の充実を図って参りました。現在では、世帯年収720万円以下の世帯に対し、実質授業料の無料化措置が図られています。

更なる安全・安心に向けた水道水の供給に向けて！ 県大久保浄水場高度浄水処理施設整備推進！

県大久保浄水場では、荒川の水を浄化して水道用水をつくり、さいたま市等の水道事業者に供給しています。河川の水は、様々な要因で水質が大きく変化し、水中のかび臭やトリハロメタンの原因となる有機物の濃度が高くなることがあります。近年は、ゲリラ豪雨等により発生する急激な河川水質の変化に対して、安全な水道水を安定して供給し続けることが難しくなってきたため、高度浄水処理施設を追加整備することとしました。



高度浄水処理施設のフローチャート

その他、主な実績

- 新型コロナウイルス感染症対策における感染拡大防止策・経済対策等について、県の対策をリード！
- 行政の効率化に向けた対策として県証紙制度を廃止し、効率的な収納制度へ改革を推進！
- 県民の安心・安全に直結する公共調達の確保・最低制限価格の見直し・平準化・分離分割発注に尽力！
- 首長対象の災害対策専門研修「トップフォーラム」開催を提案し、実現へ！
- 特別支援学校の過密状況や通学バス問題を指摘し、新設校整備などを促進し改善へ！
- 県農業大学校跡地を地域再生の核とする「県地域再生計画」を提案、実現へ！
- 県大久保浄水場から市東部配水場までの送水管の入替耐震化を実現！
- 膝子地域における「ほ場整備事業」を推進し、事業がスタート！
- 保育士の処遇改善等、子供達の安全・安心な保育環境の整備促進に尽力！
- 地域要望の多い信号機の設置や横断歩道設置で安全な地域環境を整備！

等



Social Inclusion（社会的包摂）に向けて 「地方創生」次代に繋ぐ…豊かな郷土！



安全・安心な地域づくりに…

埼玉安全安心推進計画

- 予防犯罪（防犯）
 - ・警察官の増員、組織改革に取り組みます。
 - ・振込み詐欺など、特殊詐欺対策を強化します。
- 予防災害（防災）
 - ・甚大な災害に備え危機管理体制の強化を図ります。
 - ・行政や企業のBCP（事業継続計画）を推進します。
- 予防医療・介護
 - ・更なる地域医療体制の強化を図ります。
 - ・地域包括ケアシステムの万全な体制を構築します。
- 交通安全予防
 - ・交差点改良、道路交通環境の整備を推進します。
 - ・交通安全意識の高揚策を推進します。



活力ある埼玉経済の推進策を…

埼玉経済活性化計画

- アフターコロナの確実な経済回復策を実施します。
- 産官学連携による県内研究による新製品・新技術の開発支援を強化します。
- 次世代ものづくりを担う人材の育成を推進します。
- 次代を担う農業従事者の確保・育成に取り組みます。
- 埼玉版DMOを活用した観光施策を推進します。



住みよい地域づくりのために…

地域イキイキ計画

- 県営大宮公園の改修、整備促進に取り組みます。
- 芝川・綾瀬川等、河川洪水対策強化に努めます。
- 春岡地区への「道の駅」整備を促進します。
- 県内道路整備に取り組みます。特に、首都高速道路の圏央道・東北道までの延伸を推進します。
- 第二産業道路の全線4車線化に取り組みます。
- 東武アーバンパークラインの利便性を向上し、各駅の利用環境の改善を図ります。
- 下水処理における超高温好気性発酵システムの導入で下水汚泥堆肥化事業を推進します。
- 見沼区膝子地区における「ほ場整備事業」を着実に推進します。
- 大久保浄水場の高度浄水処理施設整備事業を推進します。
- 老朽化した県庁舎の建て替えを促進します。



子供達の輝く未来のために…

埼玉っ子育成計画

- ストップ！いじめ。自殺。体罰。
子供達の健全育成施策を推進致します。
- 未来を担う子供達が、夢と希望を抱ける
教育に取り組みます。
- 不登校特例校の整備促進し、子供達を取り残しません。
- 地域スポーツの活性化・支援・施設整備に努めます。
- 特別支援学校の増設等、環境改善に取り組みます。
- 子供を生み育てやすい環境づくりに取り組みます。
- 私立も選択肢に！私学負担軽減策に取り組みます。

これからも田村たくみは、皆様と共に考え、全力で取り組みます！



埼玉県議会での田村たくみの取り組みが注目を集めています！

埼玉県議会でも田村たくみが取り組んできた議会改革の取り組みに注目が集まっています。議員政策条例の制定や議会質疑のあり方等、これまでに田村たくみが実践してきた埼玉県議会での取り組み事例の講演や原稿依頼が多数寄せられています。「能動的議会を作る」ことを目指し活動してきたことが、県議会の改革に繋がり、県政をリードしてきました。



◀ 日経グローバル (R.4.6.20) 都道府県議会議員研修会にて講師 ▶

写真で見る活動記録！－4期目当選（平成31年）からの主な活動－



皆様のご支援を頂き、26,361票もの得票を頂き、4期目の当選！



道路財源確保を求める都道府県議会議員の会世話人として、自民党 茂木 幹事長に要望



議長 議長 田村 琢実

多くの仲間のご推挙を受け、伝統と歴史ある埼玉県議会第123代議長に就任。コロナ禍という制限された議長就任期間でしたが、コロナ対策に全力を傾けて対応して参りました。多くの経験を積むことが出来、今後の活動に活かします。



令和元年度、3年度、4年度は、埼玉県議会自由民主党議員団 幹事長に就任。自民党県議団の実務を司り、県政運営の黒子として奮闘！



◀県看護連盟よりコロナ禍における医療体制の問題点について要望。県のコロナ対策に要望内容の反映に努める。



◀埼玉県議会県庁舎建替え等検討特別委員会の副委員長として、委員会で取りまとめた提言を大野知事に提出。



埼玉県議会新型コロナウイルス感染症対策特別委員会にて、県のコロナ対策の不備等を質問し、県の対応を改善を求める田村県議

田村たくみプロフィール

埼玉県議会議員（4期）

- ◎ 南6区（さいたま市見沼区）選出 ◎ 議会運営委員会 委員
- ◎ 企画財政委員会 委員 ◎ 地方創生・行財政改革特別委員会 委員
- ◎ 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会 委員

昭和46年10月15日生まれ（51歳）

- ◎ さいたま市立海老沼小学校 卒業 ◎ さいたま市立片柳中学校 卒業
- ◎ 埼玉県立川口青陵高等学校 卒業 ◎ 放送大学教養学部 卒業
- ◎ 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科 修了（公共政策修士）

主な経歴及び役職

- ◎ 第123代 埼玉県議会議員 ◎ 埼玉県議会自由民主党議員団 幹事長
- ◎ 自由民主党さいたま市見沼区支部 支部長
- ◎ 早稲田大学システム競争力研究所 招聘研究員
- ◎ 元自由民主党青年局中央常任委員会 議長
- ◎ 日本自治体危機管理学会 会員 ◎ 埼玉県都市計画審議会 委員
- ◎ 日本リトルリーグ野球協会 北関東連盟 大宮リーグ会長 等

田村たくみの活動等を発信！

～QRコードを読み込んでね～



ホームページ



ブログ



Youtube



Twitter

県政のこと、身近なこと、何でもお気軽にご相談ください！お問い合わせは、「田村たくみ」事務所まで…！

埼玉県議会議員 田村 たくみ 事務所

〒337-0032 さいたま市見沼区東新井587-2 e-mail: info@takumi-tamura.jp

電話：048-681-0005 FAX:048-681-0006

ホームページ <http://www.takumi-tamura.jp>

